

2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月4日

上場会社名 シンポ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5903 URL <https://www.shinpo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 紀彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田口 茂樹 TEL 052-776-2231
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

1. 2023年6月期第1四半期の連結業績（2022年7月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年6月期第1四半期	1,580	15.1	210	36.5	219	37.2	148	48.1
2022年6月期第1四半期	1,373	34.2	154	135.6	159	137.6	100	52.8

（注）包括利益 2023年6月期第1四半期 172百万円（63.6％） 2022年6月期第1四半期 105百万円（34.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	26.23	—
2022年6月期第1四半期	17.71	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2023年6月期第1四半期	7,176	5,697	79.4
2022年6月期	7,118	5,666	79.6

（参考）自己資本 2023年6月期第1四半期 5,697百万円 2022年6月期 5,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2023年6月期	—	—	—	—	—
2023年6月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年6月期の連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	3,200	0.4	480	1.3	481	△1.0	309	31.0	54.60
通期	6,250	0.7	930	4.9	940	3.8	636	19.5	112.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期1Q	6,140,850株	2022年6月期	6,140,850株
② 期末自己株式数	2023年6月期1Q	481,003株	2022年6月期	481,003株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期1Q	5,659,847株	2022年6月期1Q	5,659,847株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの感染症対策や各種政策の効果もあり、社会活動の正常化が進んできました。一方で原材料価格の高騰や半導体・電装品を中心とした部品不足、ロシア・ウクライナ問題の長期化による物流の混乱、資源・エネルギー価格の高騰、円安の進行による物価の上昇など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの国内における主要マーケットである焼肉業界におきましても、3年ぶりに行動制限のない夏休みとなりロードサイド店を中心に客足が順調に回復するなど明るい兆しが見え始めたものの、社会のライフスタイルの変化、原材料価格やエネルギー価格の高騰による仕入価格や水道光熱費などの上昇、人手不足による人件費の増加など依然として不透明な状況が続いております。

海外マーケットにおきましても主要顧客となる飲食業界は、新型コロナウイルスによる影響が徐々に緩和されてきたものの、中国国内でのロックダウンや世界的な物流の混乱など依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下で当社グループは、国内におきましてはコロナ禍で換気の良さが評価されている焼肉店の新規出店需要を取り込み、繁盛店のまるごとサポートとして店舗設計からアフターサービスに至るまで、繁盛店づくりをトータルでサポートしてまいりました。また既存焼肉店に対しては店舗の改装や改築に伴う無煙ロースターの入れ替えのみならず、内装工事や空調工事、及びダクト清掃等のメンテナンス受注などトータルの受注に努めてまいりました。海外におきましても大きな市場である北米や中国にとどまらず、台湾や東南アジア、オセアニアをはじめ多くの国、地域に対して積極的に営業展開を行ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,580百万円(前年同期比15.1%増)、営業利益は210百万円(前年同期比36.5%増)、経常利益は219百万円(前年同期比37.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は148百万円(前年同期比48.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ57百万円増加し7,176百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少90百万円、その他流動資産の減少89百万円などがあったものの、現金及び預金が280百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ26百万円増加し1,478百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少47百万円、関係会社整理損失引当金の減少32百万円、役員賞与引当金の減少14百万円、長期借入金の減少15百万円などがあったものの、賞与引当金が48百万円増加、その他流動負債が93百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ30百万円増加し5,697百万円となりました。主な要因は、剰余金の配当141百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上148百万円、その他有価証券評価差額金の増加13百万円、為替換算調整勘定の増加10百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年8月5日の「2022年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,218,963	2,499,710
受取手形及び売掛金	721,612	630,866
商品及び製品	87,829	62,538
仕掛品	82,708	76,918
原材料及び貯蔵品	451,712	449,495
その他	120,713	30,775
貸倒引当金	△69	△58
流動資産合計	3,683,470	3,750,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,176,732	1,162,993
土地	1,482,891	1,482,891
その他(純額)	318,069	311,928
有形固定資産合計	2,977,693	2,957,813
無形固定資産	28,200	25,069
投資その他の資産		
投資有価証券	301,144	320,685
その他	147,047	141,529
貸倒引当金	△19,068	△19,068
投資その他の資産合計	429,122	443,146
固定資産合計	3,435,016	3,426,029
資産合計	7,118,487	7,176,275

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,399	112,832
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	92,026	84,882
賞与引当金	—	48,009
役員賞与引当金	18,900	4,440
関係会社整理損失引当金	38,637	5,669
その他	737,892	831,116
流動負債合計	1,127,855	1,166,949
固定負債		
長期借入金	110,000	95,000
役員退職慰労引当金	44,101	45,700
退職給付に係る負債	113,710	118,000
その他	55,944	52,844
固定負債合計	323,756	311,545
負債合計	1,451,611	1,478,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	639,307	639,307
資本剰余金	595,887	595,887
利益剰余金	4,408,624	4,415,587
自己株式	△188,375	△188,375
株主資本合計	5,455,444	5,462,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	171,726	185,201
為替換算調整勘定	39,704	50,171
その他の包括利益累計額合計	211,431	235,372
純資産合計	5,666,875	5,697,780
負債純資産合計	7,118,487	7,176,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上高	1,373,422	1,580,164
売上原価	850,751	1,006,697
売上総利益	522,671	573,466
販売費及び一般管理費	368,139	362,514
営業利益	154,531	210,951
営業外収益		
受取利息	61	45
受取配当金	756	756
受取賃貸料	1,729	1,726
為替差益	191	6,456
雇用調整助成金等	2,732	—
その他	843	324
営業外収益合計	6,314	9,309
営業外費用		
支払利息	195	98
不動産賃貸費用	768	747
営業外費用合計	963	845
経常利益	159,883	219,415
特別利益		
受取保険金	—	8,560
特別利益合計	—	8,560
特別損失		
固定資産除却損	—	1,235
特別損失合計	—	1,235
税金等調整前四半期純利益	159,883	226,740
法人税等	59,665	78,281
四半期純利益	100,217	148,458
親会社株主に帰属する四半期純利益	100,217	148,458

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	100,217	148,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,654	13,474
為替換算調整勘定	2,535	10,466
その他の包括利益合計	5,189	23,941
四半期包括利益	105,407	172,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,407	172,400

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。